

教育目標

逞しく厳しく豊かな
二中の生徒



足利市立第二中学校

森 松

令和7年10月3日(金)

校長室だより第6号

発行者：大森 順子

1 表彰おめでとう

- ・第48回栃木県少年の主張安足地区大会 優秀賞 3年 [REDACTED]
- ・第67回栃木県吹奏楽コンクール 中学生の部B部門 銅賞
- ・栃木県中学校総合体育大会
中学1年女子800m第3位 [REDACTED]
- ・足利地区新人体育大会
ソフトテニス男子個人第3位 2年 [REDACTED], [REDACTED]
剣道女子個人 優勝 1年 [REDACTED]
剣道男子個人 第3位 2年 [REDACTED]
バスケットボール女子 準優勝



↑ 題名「全員優勝！」堂々と発表

～新人体育大会にむけて 新部長・代表あいさつ～

暑い夏休みの練習をとおして、新しいチームでの新人大会が9月19日～21日まで行われました。声掛け合い、仲間のミスを励ましながら、試合に臨む姿が見られました。また、9月17日の壮行会や大会当日の会場には、引退した3年生からの応援が響いて、後輩を見守っていました。

バレーボール部（部長：[REDACTED]）

私達の目標は総体で優勝し、県大会で一勝することです。そのために、声だし、声かけ、普段からコミュニケーションを取ることを大事に活動してきました。新人戦では、声だし、声かけ、正しくやることを意識して、チーム皆で想いをつないで優勝を目指してがんばります。

男子ソフトテニス部（部長：[REDACTED]）

私達は夏休みの練習の成果を新人戦で出せるようにがんばりたいです。また、その中で、団体戦でのA, B両方の優勝や個人戦での県大会行きを目標として、がんばります。応援よろしくお願ひします。

女子ソフトテニス部（部長：[REDACTED]）

私達の新人戦での目標は、個人戦では県大会に出場すること、団体戦ではA Bともに優勝することです。先輩達の活躍に続くように最後までねばり強く一生懸命にプレーします。

男子バスケットボール部（代表：[REDACTED]）

新人戦でまず1勝することを目標にしています。そのために、部活や部活以外の練習をがんばっています。

女子バスケットボール部（代表：[REDACTED]）

私達は1年生5人、2年生6人の計11人で活動しています。夏休みは熱中症アラートが出てしまい、あまり練習をすることができませんでした。そのような中でも先日行われた市民戦では、リーグ1位という結果を残すことができました。この勢いで新人大会では優勝し、県大会出場を目標としてがんばります。

剣道部（部長：[REDACTED]）

私達は部員全員で県大会へ出場し、それぞれの自己ベストを更新することを目標に、日々活動を行っています。総体では良い結果が出せなかっただけ、夏休みは毎朝の走力トレーニングで脚力を強化してきました。大会ではより力強い剣道、攻めの剣道を目標にがんばります。

2 体育祭10月8日(水)「JUBIRO～歡喜の輪を最高の仲間と～」

生徒会の環境委員の生徒達が実行委員となり、体育祭の準備を進めてきました。とうとう来週になりました。10月1日には全体予行練習（下の写真）を行いました。あいにくの雨でしたので、体育館で行いました。生徒は、用具係、審判係、記録係、放送係、召集係など係りの仕事を受け持ちながら、黄・赤・青の縦割りブロックで競技を行います。各競技を仲間と協力して楽しむことはもちろん、係りの仕事にも責任をもって取り組んでくれることを期待します。当日は秋晴れとなりますように！保護者の皆様もご都合がつきましたら、ぜひ子供達の様子をご覧ください。



3 SDGS フローチャート体験

学校評議員の[REDACTED]、図書ボラの[REDACTED]、マイチャレンジの事業所の[REDACTED]がボランティアで、昼休みに図書館にて、SDGS フローチャート体験講座を実施してくださいました。生徒はだれでも興味があれば、自由に参加することができます。10分程度で、好きな色のカードをめくりながら、SDGS に関する自分の考えや想いを知ることができます。一度チャレンジした生徒も、その日の気分で選ぶ色（カラー）も変わってきますので、何度でもできます。講師の小川様、皆様の温かいやりとりに心もほっこりやされます。

～今後の予定～

10月10日(金), 24日(金) 13:25~13:55 図書室にて



4 GUTSコーナー



Gはgreetings、挨拶のことです。二中には挨拶ができる生徒がたくさんいます。気持ちのよい挨拶ができるることは、二中の目標の一つです。

だいぶ朝夕が涼しくなり、秋らしい陽気になってきました。毎月2回、評議委員会の生徒達による朝の挨拶運動が実施されます。「おはようございます！」と、校門や生徒昇降口で、さわやかな声が響きます。学年を超えて挨拶を交わせるようになってきました。コミュニケーションの基本となる挨拶なので、大人になっても自然とできるようになってほしいと思っています。「今日も二中に登校してよかったです」と思えるような温かい学校づくりを皆で進めています。（[REDACTED]教諭）

